MAJESTy ワークショップ

テーマ：医療とメディア －フランス事情－

日時：2009年11月10日（火）18:15～19:45
会場：26号館　501教室

講師：

Pr. Baudouin Jurdant
（ボードワン・ジュルダン教授）

パリ第7大学科学技術ジャーナリズム研究科　科長

司会：若杉なおみ（MAJESTy教授）
使用言語：日英仏（質問は3カ国語に対応します。）

ボードワン・ジュルダン教授は、1982年フランスで初の科学技術ジャーナリスト教育をストラスブール大学で立ち上げ、1997年からはパリ第7大学で科学技術ジャーナリズム研究科長をつとめる、フランスおよび欧州における科学技術ジャーナリスト教育の第1人者である。

社会における医療の重要性が増す昨今、医学医療の現状や問題をメディアがどのようにとらえ、伝えていくのかは、科学技術ジャーナリズムの中でも特に重要であり、フランスの状況を分析紹介していただくのは私たちにとって有意義なものと考えられる。これをMAJESTy・J-コースの学生を対象にしたワークショップとすることにした。

11月13日のMAJESTy主催国際シンポジウム「メディアの地殻変動と科学技術ジャーナリズムの将来」の講演者として招待されるこの機会に、MAJESTyワークショップが実現した。